

中田康一（なかだ こういち）

1959年12月 東京都生

1984年3月 早稲田大学法学部卒業

1989年～2016年 28年間弁護士として活動

戦略法務研究会 主宰

企業法務〔国内・海外業務（ソウル、ホーチミン）〕の他、多くの企業倒産案件（民事再生、破産）を手掛ける

2008年4月 SBI大学院大学教授（経営管理研究科）（2014年3月迄）

2012年4月 同研究科長（2014年3月迄）

2024年3月 （一社）中小企業永続経営支援協会 代表理事

2024年9月 （一社）地方創生事業推進協会 代表理事

2025年1月 弁護士法人原田国際法律事務所 経営支援室参与

2025年5月 (株)船井電機新社 取締役

直木賞作家である笹倉明氏の著作「推定有罪」は、若き日に担当した刑事弁護事件をモデルにした小説（作中の「中原公三弁護士」のモデル）（2010年3月岩波現代文庫化）